

受付ID	団体名	活動地域	事業名	事業区分	実施期間 始まり	実施期間 終わり	事業実施場所	対象者等	事業概要	助成決定額
1	特定非営利活動法人 コミュニティサポート研究所	大阪市生野区を中心	さまざまな人が住みやすい地域共生社会を築くために～当事者目線で取り組む福祉対象者への人権を考える～	講演会等開催	令和4年4月1日	令和5年3月31日	大阪市立生野区民センター	活動拠点のある生野区を中心に大阪市内、また大阪府下の一般地域住民や福祉職を対象	地域で暮らす社会福祉サービス対象者の権利・人権を考える。活動の拠点が大阪市生野区になるため、今回は生野区の地域課題のひとつである外国籍の方(在日朝鮮人の方はじめさまざまな国籍の方)への支援に注目したい。	200,000
2	子育て支援「Pamoja」	摂津市	障がいのある子どもの親のための前向き子育てプログラム事業	講演会等開催	令和5年1月13日	令和5年3月10日	摂津市コミュニティプラザ	障がいのある子どもの親	障がいのある子どもの親が各親子に合った子育ての方法を身につけることで、子供の成長を促し問題行動の軽減を図るとともに、親子関係の改善と親のストレスの軽減を目的として、10名の少人数グループで、週1回、連続8回の子育て講座(前向き子育てプログラム/ステップングストーンズグループトリプルP)を実施する。	200,000
3	ボランティアサークル おもてなし課	堺市	知的発達障がい児者と家族を応援する第8回おもてなし課ワークショップ交流会全2回	社会参加推進	令和4年11月12日	令和4年12月25日	ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)	知的発達障がい児者と家族・支援者	この事業は11月、12月の2回行う。知的発達障がい児者には外部講師によるワークショップで製作を楽しみ、家族には気楽なおしゃべりを通じて気分転換や情報共有につながる話し合い交流会を実施する。	200,000
5	特定非営利活動法人 音もだち	堺市、富田林市、河内長野市、大阪狭山市、和泉市	障がいを持つお子様から高齢者まで参加できる音楽イベント(MUSIC FESTA)	社会参加推進	令和4年10月23日	令和4年10月23日	堺市市民交流広場	障がいを持つお子様から高齢者まで、音楽の好きな様々な個性を持つ方が対象	・プロ、アマ問わず、障がいを持つ方やお子様から高齢者まで、音楽好きなら誰でも参加可能 ・様々な楽器、バンド、歌、ダンス等個性を生かし、それぞれの表現方法で音楽の楽しさを共有 ・障がい者と健常者、高齢者と子供・若者など異なる個性を持つ同士が互いに助け合う演奏など、音楽や交流の素晴らしさを体感出来るステージ ・障がい者施設ネットワークが手掛ける物販ブース等も用意し、集客を図る ・コロナ追跡システムや除菌アルコール設置などコロナ対策にも配慮	200,000
6	自助具の会なでしこ	藤井寺市全域	高齢者・障がい者の福祉用品及びリフォームのためのマシン購入	福祉活動機器購入	令和4年6月1日	令和4年6月30日	藤井寺市立市民総合体育館別館	高齢者・身体障がい者・知的障がい者・認知症者・児童	①高齢化が進む今、介護保険外の福祉用品や服のリフォームを提供することで経費の削減をお手伝いする ②高齢者が弱い高齢者を福祉用品をもって貢献することで、高齢者の健康を促す ③母子・父子家庭の子供達の必要とされる福祉用品を無償で提供する。 福祉機器:蛇の目マシンエクールM510 1台、福祉用品作成目的	143,000
7	公益財団法人大阪府レクリエーション協会	大阪府内	高齢者の健康寿命延伸のためのレクリエーション講習会	講演会等開催	令和4年10月1日	令和5年3月15日	エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育館)	1)地域で暮らす高齢者の健康づくり・介護予防・サロン活動に関わっておられる方 2)介護福祉施設の職員及び福祉レクリエーションに興味・関心のある方	地域の健康づくり・介護予防の現場では、様々なレクリエーション活動が行われている。本事業では福祉分野の専門家を招き、高齢者の生きがいや健康づくりをさらに推進するためのセミナーを開催する。そこで学ぶ支援技術やレクリエーション活動は、参加者の健康づくり・生きがい・楽しみになるだけではなく、健康な状態を維持することにより、地域の活力あるコミュニティづくりにも重要な役割を担うものである。	200,000
8	クックさん	吹田市五月が丘東	重度身体・精神障がい者自立のための通所作業所の支援	その他	令和4年4月1日	令和5年3月31日	第1ヒューマン(五月が丘作業所)	作業所に通う重度身体・精神障がい者の人達	自力での外出困難な障がい者が通う作業所にてさわり織りのコースター・マフラーの糸処理・糸繋ぎをしながらのディスカッション・革製品作成の補助をしながら、身体を動かすことで残された機能の回復と機運を高め、豊かな暮らしのできる手助け援助をします。	53,000
9	心ふれあいSA吹田	吹田市を中心に大阪府全域	歌体操でフレイル予防するためのボランティア養成事業	講演会等開催	令和4年4月1日	令和5年3月31日	夢つながり未来館(吹田市) 茨木市、高槻市、池田市、箕面市、堺市、藤井寺市の主として公共施設	高齢者施設でフレイル予防のボランティア活動にあたる当団体会員及び新規参加の一般市民及び近隣市のボランティア	平成2年に大阪府老人大学SA講座で開発された高齢者向けの健康体操、歌体操を30年以上にわたり啓蒙普及に努めてきた。最近フレイルという概念が広がり注目されている。コロナ感染の関係もあり、高齢者施設でのボランティアする人が激減している。デイサービスセンター等でフレイル予防の活動をするためのボランティア要員を養成する事を事業として実施したい。コロナが収束した場合、高齢者施設へボランティア活動開始する。大阪府下7地区30施設(別事業)	200,000

受付ID	団体名	活動地域	事業名	事業区分	実施期間 始まり	実施期間 終わり	事業実施場所	対象者等	事業概要	助成決定額
10	特定非営利活動法人キリンこども応援団	泉佐野市、熊取町、泉南市全域	不登校・ひきこもりに対する理解を深める啓発事業	普及啓発・講演会等開催	令和4年4月1日	令和5年3月31日	泉佐野市立文化会館(エプの泉の森ホール)	不登校・ひきこもり状態の本人及びその家族及び地域の子育て世帯	不登校・ひきこもり状態の本人と家族は社会的に孤立しやすく、周りの理解を得にくいのが現状です。そのため、不登校やひきこもりの相談窓口を記載し、また地域の皆さんにもご理解いただけるように不登校やひきこもり問題の啓発チラシを作成・配布実施します。また、不登校やひきこもりのご家族に対して、不登校の子供に対する居場所の重要性について講演会を実施する事業です。	200,000
11	阪南市点字サークル・虫	阪南市	点訳パソコンの購入	福祉活動機器購入	令和4年6月1日	令和4年8月31日	阪南市点字サークル・虫	初級点訳講習会修了者 点字に興味のある人	初級点訳を学んだ人がさらにすすんで点訳ボランティアを目指してもらうためには点訳パソコンが必要。個人でボランティアのためにパソコンや点訳ソフト(有料)を用意することは難しい。点訳パソコンを貸与することで気軽に参加でき点訳ボランティアの育成ができる。 福祉機器:点字専用のパソコン(LenovoノートパソコンIdeaPadSlim170 15.6型)3台、点字編集システム7ソフト3台分	200,000
13	こねくしょん	河内長野市	こねくしょん社会見学会	社会参加推進	令和4年9月11日	令和4年9月11日	淡路ハイウェイオアシスほか	主に入所施設から地域生活へ移行した障がい者を対象とする。	社会見学を通じて社会参加の促進をはかるとともに、生活相談会を通じて互いに日頃の悩みや不安を分かち合い、励まし合うことで、「自分らしい暮らし」を送れるようエンパワメントする。	200,000
14	特定非営利活動法人 泉大津市和花	泉大津市	地域の中で孤立されている方が、気軽に参加できる「憩いの場」をつくる	社会参加推進	令和4年4月1日	令和5年3月31日	コミュニティサロン和花(のどか)	子どもから高齢者・障がいのある方・認知症の方・介護されている方	・サロンの中で、お茶を飲みながら気軽にお話できる関係を築き、安心できる場を提供する。 ・参加されている方の得意なことや、興味関心の持てることをきっかけに人との関わりを広げる。 ・老若男女いろいろな方が参加することにより刺激を受け、自分にもできることがあることを知る。 ・コロナ禍の中、密にならない場を設け、身体機能の低下・認知機能の低下を防ぐ。	200,000
15	特定非営利活動法人大阪市難聴者・中途失聴者協会	大阪府	第17回元気の出る集い	社会参加推進・講演会等開催	令和5年2月26日	令和5年2月26日	大阪市長居障害者スポーツセンター	中途失聴・難聴者、家族、友人、要約筆者、関係団体	この事業ではコロナ感染拡大において、孤独化により心身の不調を抱える人々のため、講演や手話エンターテインメント発信団oioiのショーを実施して楽しみながら学べる集いを企画する。また要約筆記や手話通訳、ヒアリンググループなどトータルコミュニケーション手段を駆使して、聞こえが不自由でも安心して参加し、社会で生きる自信と明日への活力に繋げられる「元気が出る集い」を開催する。	200,000
16	特定非営利活動法人こもれび相談室	池田市・豊能町	健康寿命延伸フェスティバル	講演会等開催	令和4年9月1日	令和4年12月31日	池田市民文化会館	高齢者や子育て世代の親子を中心とした地域住民、訪問看護ステーション、介護事業所、行政担当者等	コロナウイルスの感染拡大による外出自粛等により、人の繋がりが希薄化し、孤独感を抱えた高齢者、子育て世代が増加している。そこで、いざという時に支えあい、見守りあえるまちづくりを目指して、多世代が集えるような講演会およびワークショップを開催する。	200,000
17	点訳サークル「てんとむし」	豊能町、能勢町	パソコン及び周辺機器(USB-RS232Cコンバーター)購入	福祉活動機器購入	令和4年7月1日	令和4年9月30日	豊能町立西公民館	視覚障がい者	視覚障がい者への情報提供を目的とした、パソコン点訳による点字版広報誌の作成 福祉機器:富士通ノートパソコン(LIFEBOOKWU2/F3 1台、点字プリンターを稼働させるために使用)USB-RS232Cコンバーター(USB-CVRS9HN 1台、パソコンと点字プリンターの接続用)	100,000
18	一般社団法人 認知症予防活動コンソーシアム	大阪市、八尾市、東大阪市	ニヨ活フェス	社会参加推進・講演会等開催	令和4年9月19日	令和4年9月19日	あべのハルカス近鉄本店	認知症の当事者や認知症予防と共生に興味のある方(老若男女関係なくどなたでも参加できるイベントです)	○「ニヨ活フェス」と題して認知症の予防と共生に興味のある中高年、高齢者、介護従事者、認知症当事者とその家族の方も一緒になって楽しめるリアル参加型イベント。 ○元気なシニア層が自ら率先して健康増進と生きがいをつくり、この活動を通じて認知症になっても生きやすい地域づくりにつなげていく。 ○正しい認知症への理解促進を目指すと同時に、認知症の方の生活を支えるのは介護従事者や当事者家族だけでなく、地域全体で支えていくという機運の高揚を目指す。	200,000

受付ID	団体名	活動地域	事業名	事業区分	実施期間 始まり	実施期間 終わり	事業実施場所	対象者等	事業概要	助成決定額
19	社会福祉法人 地域ゆめの会 後援会ゆめぐるま	大阪市旭区	障がい児者の自立に向けての交流ハイキング	社会参加推進	令和4年7月16日	令和4年7月16日	三木ホースランドパーク 明石市立天文科学館	障がいのある人とその家族と支援者	一人での観光などの外出は困難であるが、団体で障がい者、家族、支援者、ボランティアと一緒に参加し実施することにより障がい者の自立への機運を高めることを目指す。	200,000
21	特定非営利活動法人 芽ばえ	寝屋川市	低体重児支援事業 めばえプロジェクト	その他	令和4年4月1日	令和5年3月31日	つどいの場そら	低体重児及びその保護者等(年間約180人出生)	「小さく生まれた赤ちゃんへの産着の贈り物プロジェクト」を行う。低体重児用の産着や洋服が非常に少ない。また、保護者は小さく産まれてきた赤ちゃんへの心配や不安を抱えてしまうことがあり、孤立してしまう可能性がある。そこで私たちは、手作りの産着づくりで保護者の笑顔づくり・子育ての支援をしていく。市子育て支援課と連携を取り、保護者に手渡しすることで専門職に相談できる体制を構築し、孤立しないような体制づくりに取り組んでいます。	200,000
22	社会資源開発研究会	東大阪市	若年性認知症や高次脳機能障がいと診断された方の地域理解と社会参加促進のための啓発講演会	講演会等開催	令和5年3月19日	令和5年3月19日	東大阪市文化創造館	若年性認知症や高次脳機能障がいなどの、認知障がいにより社会参加へ難しさを感じる当事者・家族を含め、地域の方々も対象とする。	まずは、若年性認知症や高次脳機能の症状に対する正しい理解を目的に、専門家を講師に招き、講演いただく。また、そういった症状の方が社会参加していくうえで必要な支援について考え、活用できる福祉サービス(介護保険や総合支援法など)の紹介など、その支援内容について、啓発物を活用して地域へ広めていく。また、この講演会を支援ネットワークを構築する基礎として、地域での社会資源の開発へとつなげていく。	200,000
23	特定非営利活動法人ラルゲット	大阪市	「こどもから大人まで 地域生活を継続するための課題を考える」対談&事例報告会	講演会等開催	令和4年9月17日	令和4年9月17日	大阪産業創造館	地域での障がい児者の保育、教育、生活、介護、相談支援等の業務に関わる支援スタッフ	地域生活のなかで重度の障がい児者がそれまでの生活を継続することが困難な事態や危機に直面した時ほど支援機関の支援力は試される。当事者の生活はその支援力に左右されるといっても過言ではない。本人が望まない生活や施設入所等を強いられることはあってはならない。本事業は日々当事者に関わる支援者を対象に、困難な状況を打開し、地域生活の維持を可能にする問題解決能力と知識の習得、実践力を高める学びの場として開催する。	149,000
24	フリースペース「ひまわり」	大阪市	不登校を考えるひまわり講演会	講演会等開催	令和5年3月19日	令和5年3月19日	エル・おおさか	不登校の子どもの親・家族・支援者、関心のある一般市民・府民	長引くコロナ禍やいじめの問題など、学校で子どもの置かれている環境は厳しく、不登校の子どもの数は増え続けている。不登校は今も当事者個人の問題とされ、子どもも親も苦しんでいる実態がある。不登校の子どもの理解を深め環境を改善するために、子どもの声を親や周囲の大人がどう受け止め、何ができるか共に考える機会とする。不登校の子どもの親の相談に携わる心理カウンセラーの講演と、当事者・親が悩みを出しあう相談交流会を合わせて行う。	137,000
25	吹田市認知症カフェ交流会	吹田市	当事者移動カフェ事業	福祉活動機器購入・社会参加推進	令和4年5月1日	令和5年1月31日	北摂にある認知症カフェ	介護・医療・障がいに携わる関係者。認知症サポーター。当事者・介護者。	「当事者移動カフェ」と題して、当事者がマスターとなりカフェを移動。コロナ禍、活動が途絶えがちな入居施設や地域の啓発活動と交流を持つ。認知症になっても希望をもって活躍できる姿や初期の人の困り事など参加者が分かち合う。感染を配慮し屋外で開催する場合に加え、認知症サポーター養成講座やフォローアップ研修等、室内での啓発活動にも協力する。当事者が困りごとや体験談を話し合う場を作り当事者発信支援を目指す。福祉機器:発電機1個 ワイヤレスポータブル拡声器2個、カフェ兼教卓用の屋台1台	185,000
27	特定非営利活動法人はみんぐ南河内	南河内地域	南河内食のネットワーク(食支援の講演会)	講演会等開催	令和4年4月1日	令和5年3月31日	羽曳野市立緑と市民の協働ふれあいプラザ+(オンライン) 羽曳野市立生活文化情報センターLICはびきの+(オンライン)	地域に関係する食に関わる医療・介護の専門職を中心に、当事者(本人・家族)、地域住民	講演会により、食・食支援に対する知識(情報、技術、思考)を取得し、地域のスキルアップをはかる。講師からの「食を食べること」を通じて見える地域課題の提議により、参加者の気づきを促し、課題を共有し、共に考える場とする。	200,000
28	若者サポートセンターかえるのわ	大阪市西成区を主として、阿倍野区・浪速区など	新型コロナウイルスの影響などにより生活困窮や居場所を失った若者への生活サポート事業	その他	令和4年4月1日	令和5年3月31日	特定非営利活動法人子育て運動えん みんなでつくる家	10代後半から概ね30歳くらいまで及び若年層のひとり親の生きづらさを抱えた若者	新型コロナウイルスの影響などによりアルバイト機会の喪失などでの生活困窮、様々な理由で家庭内に居場所がなかったり、家庭外の居場所や人との交流の場を失った若者への生活サポートを行う。この事業の概要として、自分達の居場所を共に創り、共に学び、共に語らえる場を創出していく。この事業により居場所を見失ってしまった若者が再び社会活動に参加し得る契機となる機会を創出します。	198,000

受付ID	団体名	活動地域	事業名	事業区分	実施期間 始まり	実施期間 終わり	事業実施場所	対象者等	事業概要	助成決定額
29	NPO法人 Reジョブ大阪	大阪市内	第4回 高次脳機能障がい者のリアルを発信！みんな集合まると文化祭(オンライン開催)	社会参加推進・講演会等開催	令和4年9月1日	令和4年11月30日	NPO法人Reジョブ大阪事務所	高次脳機能障がい者とその家族、支援者、その他医療関係者、一般人	社会的認知度が低く、見た目では判断できないなどの特徴から「見えない障がい」と呼ばれる高次脳機能障がい。この障がいに対する理解と啓発を目的に、生活における当事者の困りごとと工夫について当事者が発信する。登壇する当事者は全国から20名を予定している。同じ高次脳機能障がいを抱える若年性認知症の人との交流も設ける。コロナ禍のため事前収録、編集をし、当日ライブ配信をする。告知や広報についてはSNSで積極的に情報発信し、啓発のためにも一部の資金調達をクラウドファンディングで行う。	200,000
30	大阪府下避難者支援団体等連絡協議会	大阪府下	大阪府下避難者の地域生活支援事業	その他	令和4年4月1日	令和5年3月31日	大阪弁護士会館	東日本大震災および東京電力福島第1原子力発電所事故により大阪府下に避難されている避難者	東日本大震災から10年が過ぎ、避難者は新たな暮らしに慣れて、定住する人もい一方で、加齢や病気、こどもの成長、家族構成の変化など福祉課題が多様化・複雑化し不安を抱える人たちもいる。このような避難者の課題解決を図るために、安心して地域生活をおくることを目的として本会に加盟する多様な団体・専門職・社協などの連携により、避難者同士の交流や情報提供による支援を行う。	101,000
31	大阪有償ボランティア団体連絡会	大阪府全域	有償ボランティア活動の現在を知って、これからを考えよう！	講演会等開催	令和4年4月1日	令和5年3月31日	たかつガーデン	有償ボランティア活動者、有償ボランティアの支援者(社会福祉協議会、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター、自治体職員等)、関心のある市民等	訪問、移動、配食、居場所の活動に取り組む有償ボランティア団体が、現状や課題、展望を発表する。参加者と意見交換する。	200,000
32	家族SST交流会	大阪府下 堺市	孤立からつながる家族へ 体験談作成事業	普及啓発	令和4年4月1日	令和5年3月31日	堺市総合福祉会館	精神疾患を持つ家族を抱える会員及び相談者と孤立している家族	孤立している精神疾患を持つ家族を抱える会員及び相談者が、出会いの中で語り気づいていく体験談を募集 毎月の家族教室で学び、経験交流の中で気づいたことなど一言感想にして会報に掲載している。会報からまた新たなつながりを経て、気つきを得ている。そうした体験談を作成して、孤立している相談者などに届けたい。また、継続発展させ、まだ家族会につながっていない家族にも届けたいと願っています。	200,000
33	特定非営利活動法人エスペランサ	大阪府全域	第5回エスペランサカップ	社会参加推進	令和4年9月23日	令和4年9月23日	J-GREEN堺	大阪府下の全児童養護施設で生活する小学1年生～小学6年生の子どもたち等	大阪府下の全児童養護施設で生活する子どもたちの自己肯定感・自尊感情の向上を図り、フットサル大会を実施する。子どもたちにとって良き交流の場となり、勝ったときの喜び、負けたときの悔しさ、チームプレー・役割分担の素晴らしさを体験してもらい、子どもたちの良き経験値となる場を提供する。	200,000
34	大阪のバリアフリーを障害者視点で進める会	大阪市、茨木市、岸和田市	バリアフリーアドバイザー養成研修事業	講演会等開催	令和4年4月1日	令和4年7月30日	大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター	大阪府内で在住、もしくは活動されている障がい者・支援者で障がい者の視点でバリアフリー化への提起を行い、大阪府内のバリアフリー推進を進めたいと考えておられる方。もしくは既に地域のバリアフリー関係会議で参画されておられる方。研修3日間全てに参加可能な方。	大阪府内市町村単位の面一的なバリアフリー化を進める人材を養成することを目的とした研修会を行う。研修講師には、これまで大阪・日本のバリアフリー化をけん引されてこられた障がい者・有識者に登壇いただく。コロナ感染配慮として来場・WEB併用での開催とする。	200,000
35	一般社団法人りべるりんく	箕面市	ひろがれ障がい児・者のアート活動	社会参加推進	令和4年4月1日	令和5年3月31日	箕面市障害者福祉センター「ささゆり園」 箕面市立小野原多世代地域交流センター	障がい児・者	支援学校卒業後の障がい者のアート(主に絵画)活動を継続する場がないとの元支援学校教諭・介助員の声を受け、そのお三方を講師に月2回アート教室を開催している。障がい者の創作活動を通じての自己表現、自己実現を目指すとともに、各種コンクールへの出品、展覧会を通じて市民に向け、障がい者のアートに触れてもらう機会を設けている。アートサポートボランティアとして障がい者の介助やアートの活動の支援を行える専門的人材(介護ヘルパー、元支援学校教諭、障がい福祉関係者)の確保・育成を行い、障がい者の表現活動の可能性を広げていく。	200,000
37	特定非営利活動法人堺子育て・教育ネットワーク	堺市内及び近隣	みんなのたのしいがっこう事業	社会参加推進・講演会等開催	令和4年4月1日	令和5年3月31日	堺市総合福祉会館	不登校の小学校児童 中学・高校生徒 ひきこもりの既卒青年および保護者 関心のある教員、支援者	①ひきこもりについての支援者や一般向けの学習会、ひきこもり当事者交流会に出向く。希望団体を募り出かけていく(時期、場所は適宜要請に応じて) ②①であったひきこもりや不登校の児童生徒への訪問活動 ③楽しい学校プロジェクト(夏3日冬2日法人役員、会員外部招聘講師が講師を担う)不登校、ひきこもりの児童生徒のみならず、子ども、大人広く募集をし、元教員らを中心に面白授業を実施し、みんなで楽しむ。校区、年齢を超え、楽しい時間を持つことを通じて、当事者も家族も元気になることを目指す。また、教員にも参加を呼びかけ、今後の授業づくりの参考となることを目指す。	200,000